

弓道なごの

第47号

発行：長野県弓道連盟
会長 土川俊市
〒399-6303
塩尻市奈良井611
TEL0264(34)3063
編集：県弓連広報部
印刷：(株)成進社

巻頭言

長野県弓道連盟副会長 百瀬 正

日置流祖彈正正次先師教歌 延合いについて
引く矢束 引かぬ矢束に ただ矢束

放つ放れに放さるるかな



明治十八年創立
以来百三十年続く
葵弓道場内の壁に、
故範士八段百瀬豊
先生が書いた表題の
教歌が貼つてある。

小笠原流では、
延合は弓手に定め妻手に締め腹より
総身筋骨を張れ。
弓手妻手引き収まりて手拭を絞るが
如く締よ静かに。

弓は、射るには息合(調息法)が一番大
事な事である。

丹田呼吸の後平息にて発射の機を見
出し、腹筋の一・二の気合。

父は書く事が好きで、台紙などを利用
して稽古中に思いつくとすぐに書いて、お
弟子さんに渡していた姿が思い出されま
す。その教歌の中に小さな字で解説も書
いてあり、当家とは他流の教えではある
が、延合いを射法射技の基本の重要なつ
として指導をしていたと思います。以下
は父の教えです。

引く矢束は、放すのであり、引かぬ矢束
は、自然に放さるのである。ただ矢束は、
弓に放さるのである。

引かぬ矢束とは、自分の定まりし矢束
より以上には引かぬことであり、むやみに
矢束をとることは決して自慢にはならな
いのである。一定の矢束を引き込みて後は、
気力心気は、油断なく調子をとりにここ
に至りては、我れもなく弓もなく無念無想
の中に、矢は発して的確を破るのである。

詰合い後は、弓として最も価値ある所
で、単に引込んで放してのみにあてると
みでは、弓の品位は皆無であるが、詰合
いから更に延合いで精神の働きの微妙にそ
の弓の上に表現せらるるところに射の品
位と価値を生ずるのである。

私は、父の教えを守り延合いは心を無
にして体を会の姿のまま力を強めず弱め
ず内の見えない力を働かせ胸の中筋から
骨を伸ばす様に横線を働かせて離れに至
る。

残心までその働きを続けて行く事を
大切に日々稽古を続けているが、なかなか
思う様には、引くことができません。的を
見ると心を無にすることは大変難しく
か心に心の安定を図るかいまだに悩んで
いる毎日です。

師であり兄である範士八段窪田史郎
先生には『心も真直体も真直伸びて伸び

て誠を尽くすのみ』と教えを受けており、
たまには良い射も引ける時もあるが、ど
のように引いたかを覚えていない。それこ
そが心を無にした時であると思っていま
す。二本でも多く覚えていない射が引ける
様に日々努力を続けてまいります。

最後に祖父清、父豊の辞世を記し終わ
りにします。

昨日まで楽しく暮せし故郷も

今日はやくなり死出の旅路

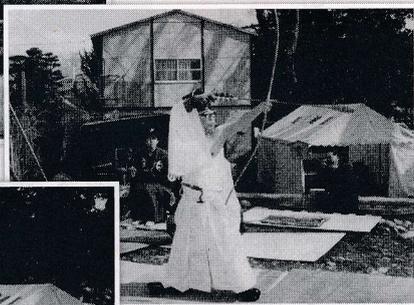
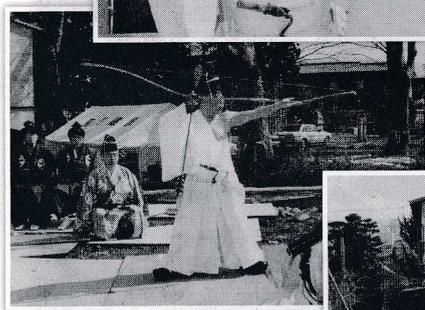
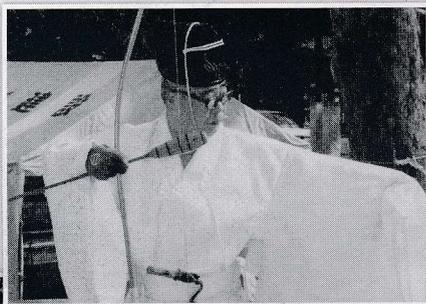
休翁居士

節竹を受け継ぎ守り授け行く

永遠に傳えよ後の代までも

葵里酔月

合掌



1992年3月7日
渚大神社上棟式

祝

第六十回全日本勤労者弓道選手権大会 五位入賞報告

中電長野 樋口 浩 昭

閉会式。『第五位、中電長野』と呼ばれ、はじめて入賞を実感した。しかし、今大会で優勝したアスモ株には的中数では遠く及ばず、ただただ圧倒されただけであったため、今後は



練習の仕方等を見直したいと思う。

六月七日午後、梅雨空の長崎県島原市に降り立った。暑いと思っていた島原は海に面しているため、松本市よりも涼しく感じられた。

会場は今年三月に落成したばかりの真新しい道場で、引き易そうな感じを受けたが、公式練習結果は十二射四中と振るわず、一次予選に向けて不安だけが残る練習となった。

六月八日 大会一日目(一次予選)

選手控室に設置されたモニターで一次予選を通してゆくチームを見ながら、(よし!我々もやってやろう!)という気持ちと(予選通過できなかつたら...)という不安な気持ちで、予選通過となる七中が妙に重く感じられた。

『始め!』の合図で一次予選が始まった。ところが、一本目を全員が外し、いやな流れとなり、七本を射終



第60回 全日本勤労者弓道選手権大会
平成25年6月7日~9日 会場 島原市豊丘公園体育館・弓道場

わった時点で、もう一本も外せない状況のなか、なんとかチームワークを發揮し七中。一次予選を通過した。選手の安堵した顔とは対象的に、監督の表情は渋いものであった。

六月九日 大会二日目

一次予選を通過できたことで多少気持ちが楽になり、自分達のペースで射射することを心掛け八中した。この頃から弓を引くことが楽しく感じられ、一射でも多く弓を引いていたいと思うようになった。その後、上位十六チームを選出する競射にも勝ち二次予選を

通過し、決勝トーナメントに進出した。

決勝トーナメント一回戦。相手は大分県代表の三和酒類。気合を込めた一射目:のはずが、大前の私がかともあろうか、失をしてしまった。頭の中は真っ白。だが中、落ちの的中に助けられ、何とか落ち着きを取り戻すことができた。結果は九中対八中。ベスト8が決まった。

決勝トーナメント二回戦。相手は前年度優勝の熊本県代表YKKAP九州。自分達の射を行うことだけに集中。結果は、八中対九中で二回戦敗退。『あと一本』また、この悔しさを味わってしまった。

五位決定戦。正直、この競射はよく覚えていない。射場から引き上げてきたとき他チームから『おめでとう』と声を掛けられ、五位になったことがわかった。

五位入賞。この結果は、偏に今までご指導していただいた先生方、各道場および県内の勤労者弓道選手の方々のお力添えと励ましによるものと深く感謝しております。

今後は、この成績に満足することなく、更に上位を目指し精進して行きたいと思えます。

北信越指導者育成講習会を

受講して

松本支部 錬士五段 上 條 寛

この度六月八日〜九日の二日間、富山県にて北信越指導者育成講習会を受講する機会を与えて頂きました。

この講習会は、昨年新設されたもので、錬士六段以下、年齢五十歳以下

の「若手(?)」が

対象であり、北信越

五県から各県六名計

三十名が受講、範士

八段・飯島正大先生

と範士八段・淵元魏

先生のお二人にご指

導を頂きました。

当日会場に着いて

まず最初に日程と役

割を確認、今年は清

水受講生が「幹事

長」という大役を務

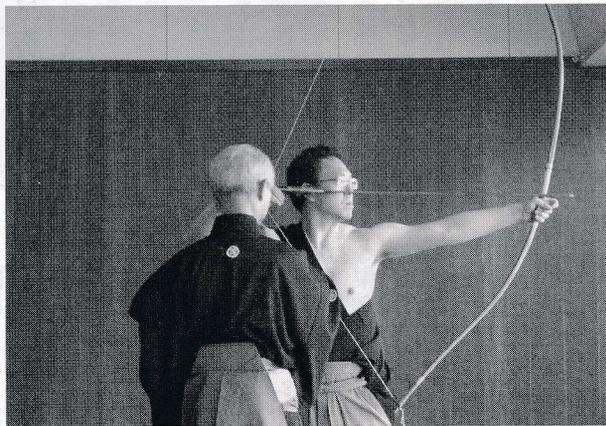
めることとなりまし

たが、二日間通して非常に立派に務め

上げ、同じ長野県代表として誇りに思

いました。

主任講師の飯島先生による素晴らしい



い矢渡に続き、受講生の一手行射。講習では「全体として体配は概ね良く出てきている。」というお言葉に少しホッとした一方、肌脱ぎの際、脇正面に向

きを変える際の弓の角度について、何度

もやり直しがあ

り「掛の深さはなぜ十

センチか?」につい

て説明があり納得を

致しました。また射

技においては、「全

体の傾向」として、

離れから残心にか

けて弓が落ちる、そ

の原因は打ち起こし

の左手首の折れにあ

る、など示唆に富む

ご指導を頂くことが

出来ました。

そして、「講師講話」における「指

導者の心得」においては、習う側より

指導する側の方が如何によく考えるこ

とが必要か、そして常に向上心を持ち

続けることが重要であることを説かれ、心から感銘を受けました。指導に際しては教え方のテクニク、コツを

わきまえているに越したことはありませんが、それ以前に自分自身が真剣に弓道と向き合い、弓道を愛し、克己心を忘れないことが大前提にあることを再認識させて頂きました。

個人の射技指導においては、講師の

先生のご指摘は常に的確かつポイント

が絞られたものであり、今の自分の課

題はどこにあるのか、それを知り大き

な宿題として持ちかえることが出来ま

した。習得するには時間が掛かるかも

しませんが、あきらめずに工夫をし

ながら取り組んでいきたいと思いま

す。

講師の先生方は本当に真剣であり、

弓の技術や弓道に対する造詣はもとよ

り、その人間性に深く魅了されまし

た。私達受講生にと

とって、弓道だけに

真剣に向き合うこ

が出来た本当に幸せ

な二日間でした。

我々受講生は、こ

の講習会で得たもの

をこれから県の中級

者伝達講習会等に繋

げていく役目があり

ますが、言うまで



もなく指導者としてヒヨッコでありま

す。上手に、無難に、格好良くやろう

などという思いはいっさい捨て去り、

今回の講習会で学ばせて頂いたように

自分自身が真剣に弓道を考え、愛し、

課題と向き合い、あきらめずに挑戦し

続ける、その姿勢から何かが伝われば

いいと考えております。

当講習会を通じて、色々なことを学

び、考え、そして自分自身の弓道に取

り組む姿勢を見直す機会を得ることが

出来たと考えております。

最後になりましたが、このような機

会を与えて頂きました土川会長先生は

じめ指導部の先生方、諸手続きにご尽

力頂きました事務局の先生方に心より

感謝申し上げます。

有り難うございました。

錬士研修会報告

自分で考え研究する研修会

中塚範士の言葉より

上小支部 錬士六段 春原由美子

私は文豪でなく理系の人間なので文章は苦手です。人選ミスです。

審査席から眼光鋭く受審者を睨む厳しいイメージでしたが、大変気さくで冗談が多く、物理学的に理論を説明し、「会」における力の伝導を説かれた講義からは研究熱心な中塚先生のお人柄が垣間見られました。

「自分の『骨格や筋肉などの個性』に見合った動き方を目的に応じて創り出す」。筋肉をバネの様にしなやかに柔らかく使い、自分の年齢と共に変化させて行かなければならないので、衰え行く肉体を理解し、左右のバランスが崩れない様なトレーニングの必要性を強調された。

人それぞれのトレーニングのやり方があるが、先生は、階段一段を踵から二十秒かけて降り、降りたら手すりを利用して腕立て、他にも壁腕立てを日課とされておられるようです。

射技指導におかれては、筋肉や関節の使い方と力学理論を基に各動作

の要点と、後続動作との関連性を説明する事で、諸動作の意味と必要性を大変解り易く解説して下さいました。

師曰く、

「矢渡で、射手は替え弓を用意しておく。用意が出来ない場合は第一介添が自己の弓もしくは他の人から借りて用意する」

「武道は忍耐力である。リズムの中で会を我慢し持つ。詰合いの後伸び合いいに入ったら、覚悟し諦め割切る事が的中に繋がる。ここで色々考える中ならない。賞味期限があるように、いつまでもクチャクチャしない、腐った物は食べれない」

「入場から退場までが一つの舞台。射術も全員の動作も切れる事のない一つの流れである。舞台の演技である」

「一つの射礼は一つのリズムで行う。同じ間隔、同じリズム、同じ弦音で水車の流れの様に」

「射品射格は説明が出来ない。人格、醸し出す雰囲気、考え方や教養などが表われる。執り弓の姿勢を見ればなから

の段位が解るし、格で表される歩き方が一番大変で年季が必要。今は男女共に2mを三歩半、女性が四歩半とはお淑やかな時代のこと」

「力は狂いのもと、弓の力と喧嘩せず弓の力を受け止めてあげる、弓は力ではない。射術は天性のものもあるが限界がある。故に七十五歳からが本当の弓道である」

「弓道の本当の目的は、宇野先生の理念があつて舞台の上でそれが表現出来るかである」

順序が前後しておりますが、先生のお話の中から頭に残っている事柄を列記しました。

二日間の研修を終え帰宅後は爆睡でした。本当の弓道まで残り〇十年の間に爆睡してしまう程のお稽古が出来たらどうか？

取敢えず、本当の弓道に到達する為、七十五歳まで生きていることが先決です。

長野県は日本の中心に位置します。長野県が全日本弓道連盟の中心に位置出来る様お互いに切磋琢磨しましょう。



弓道合宿予約随時受付中！

野辺山洗心弓道場

近的道場	18人立1ヶ所 (床暖房完備)
	12人立2ヶ所
遠的道場	1ヶ所

帝産ロツヂ

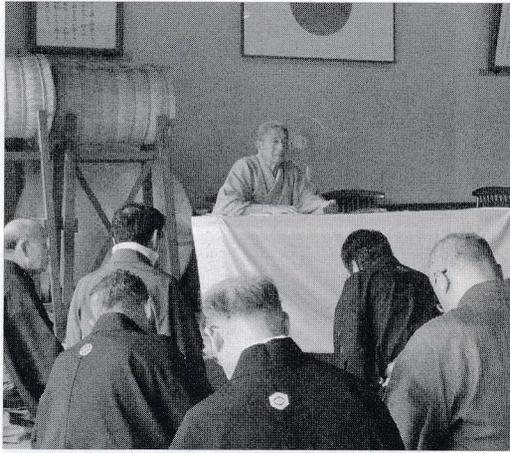
〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山 1003
HP: <http://www.teisanlodge.com/>
ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861

教士研修会に参加して

長野支部 教士六段 久保田智恵

去る七月六、七日の両日、鈴木三成先生をお迎えして教士研修会が開催された。私がこの研修会に参加させていただくのは二回目である。鈴木先生はもちろん普段お会いできない教士の先生方の射を拝見し、お話を聴く大変刺激的な機会であった。

上田城跡公園弓道場のある上田市は両日とも大変に蒸し暑く、皆さん汗だくで熱中症に気をつけながらの研修であった。運営委員の方には細かい配慮を頂き有難かった。



一日目は、受講生による矢渡、矢渡の講評、一手行射、講評・講師講話、射技指導が行われた。二日目は一つの射礼、講評、射技指導であった。

講師講話の中で鈴木先生は、「その人なりの、その人であった弓を引いてほしい。その人の体格、骨格にあった弓を。そのために、例えばその人の右手の形にあったカケを選んではほしい。」「誰かのせい、何かのせいにはしない。堂々と負ける、堂々と失敗すること。最後までガン！とやること。のるかそるか、大きい射を引いてほしい。こせこせした射はダメだ」「がんじがらめではなく、ゆとりのある弓を」「ちゃんと準備をする。季節に合った着物を選ぶ。襦袢と着物を縫い付けておくのも手。

心配事をなくして思い切り弓を引く」…

とかく、中りにとらわれ、うまく引こう、小さくまとめようとする私には、厳しい課題を突き付けられたような思いである。鈴木先生には「教士にはまだ早かったな」という言葉もいただいた。全くその通りだと思う。鈴木先生は毎週のように全国各地に講師に招かれているという。射礼研修のあと、「(他県と比べると)体配はたいいへただな」とのことであった。来年鈴木先生がお見えになった時、少しはマシになったと言われるよう、大きな射と強い残身を目指して日々精進していきたい。



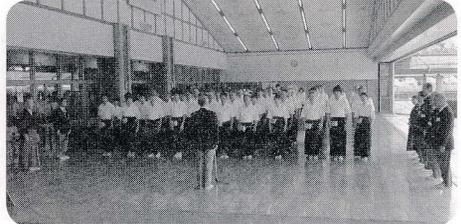
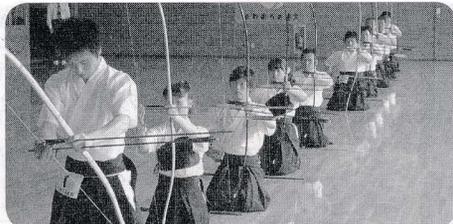
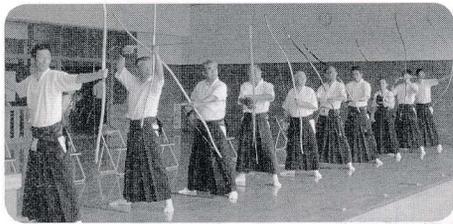
速報

第46回全日本女子弓道選手権大会

久保田 智恵
教士六段(長野支部)

2位入賞!!

詳細は次号(48号)に掲載します。



長野県弓道支部対抗競技会

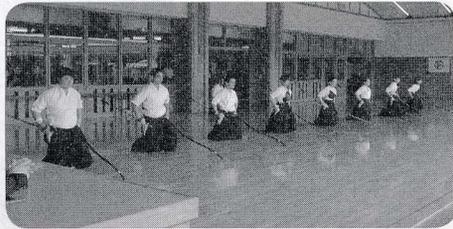
去る9月1日県営飯田弓道場において、支部対抗競技会が国体及び全日本弓道選手権大会出場選手壮行会を兼ねて開催されました。雨のため三回戦は中止になったものの、各支部からの精鋭達が大熱戦を繰り広げました!!

■ 団体近的

- 優勝 諏訪支部 6点
- 2位 上伊那支部 4点
- 3位 飯伊支部 3点
- 4位 須高支部 2点
- 5位 佐久支部 1点

総合成績

- 優勝 上伊那支部
- 2位 飯伊支部
- 3位 諏訪支部
- 4位 須高支部
- 5位 長野支部



選手権大会出場選手の答礼射 お見事でした!

私と弓道

― 九十三歳の教士挑戦 ―

飯伊支部 練士六段 仲田 耕一

私は現在九十三歳です。目と耳は多少不自由していますが、弓を続けたい一心で、健康には細心の注意を払っています。朝、起きるとまず自宅の矢場に向かいます。一日の生活も弓中心の組み立てです。審査を目指すこと、日曜日毎に、どこかある射会を追いかけるのを楽しみに励んでいます。

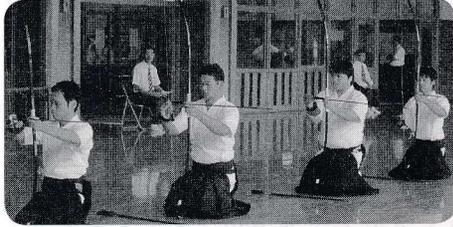
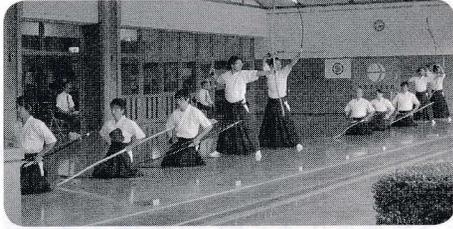
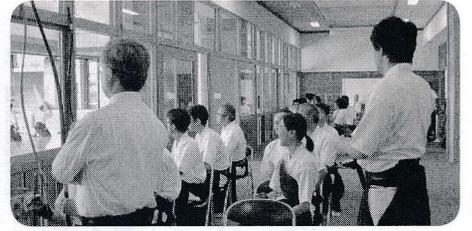
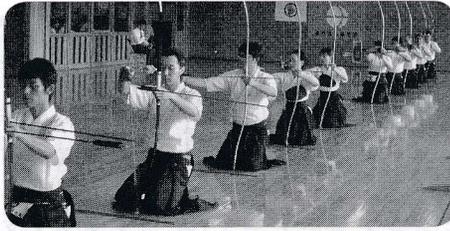
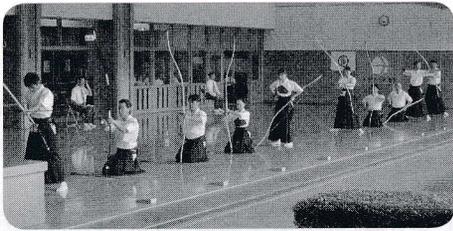
平成十八年 ねりんピック 静岡大会に県代表で参加しましたが、その時は八十五歳でした。全参加者中の最高齢で、特別表彰を受けました。私が弓道をはじめたのは、戦時中の昭和十六年のことです。戦後、参段までとりましたが、軍隊で覚えた射撃が忘れられず、弓道は中断して、自営業の現役を退くまで、射撃に打ち込み、指導員を務めるまでになりました。しかし、現役引退後は、射撃は金がかかるともあつて、再び弓道に戻ってききました。射撃と弓道は二脈通じるところがあります。再開後の高齢者の大会でいきなり優勝して、その後の人生の大きな生き甲斐を見出しました。それからは「弓こそ我が命」です。

私のモットーは古澤先生から指摘された「中りを練習するな、基本を身につければ、中りは必ずついてくる」です。以来、教本が座右の友です。平成十三年に練士、十六年に六段になりました。六段昇段後は、続いて教士に挑戦中です。京都、東京、名古屋は欠かしたことがありません。自分で



平成十八年 ねりんピック 静岡大会に県代表で参加した仲田 耕一先生。

「もう、審査はやめたら」と言われてくれる人もいます。無理するなというところでしようが、「私の生き甲斐と楽しみですから」と応じています。戦友も友たちも逝きました。どう人目に映ろうと私の人生です。今は弓が楽しみで生きていくのであります。



熱闘!! 平成25年度 壮行会

平成25年9月1日(日) 県営飯田弓道場

■ 個人遠的

- 優勝 安藤直貴
須高支部
- 2位 平澤敏弘
飯伊支部
- 3位 亀岡英司
南佐久支部

■ 個人近的

- 優勝 安藤直貴
須高支部
- 2位 平澤敏弘
飯伊支部
- 3位 小澤剛志
上伊那支部

■ 団体遠的

- 優勝 上伊那支部 6点
- 2位 飯伊支部 4点
- 3位 長野支部 3点
- 4位 須高支部 2点
- 5位 安曇支部 1点



● 国体選手、全日本弓道

弓(仲)間(紹)介

飯山支部 四段 荷福 勝利

飯山市弓道場は飯山城跡公園の西側にあり、故古澤博先生(範士九段)の尽力により平成五年に完成した十人立ちの比較的新しい道場です。公園内にはおよそ四百本の桜が植えられており名所にもなっています。

毎年四月二十九日には旧道場時代から続いている「北信弓道大会」が開催されますが、今年は第五十七回大会となり、中高生をはじめ一般の方々を含め六百名を超える参加をいただくことが出来ました。

踏み出すことが出来ました。やがて冬。息も凍りそうな極寒の中、夜の七時半から平野先生を先頭に矢取り道の屋根と椽屋根の雪下ろしが始まります。大変な重労働ですが、道場は自分達の手で守るといふ雪国飯山ならではの熱い思いが伝わってきます。そして満開の桜が矢道に舞い降りる中での行射を、一日千秋の思いで待つのです。



弓道という道は、入門時には思っても寄らなかつたほど広く深い思想の道でもあり、身の丈に合ったその時々々の思いが射と共に少しでも前に進められればと思っています。

私がこれまでやってこられたのは、惜しみな先生方のご指導と先輩の方々が寄せて下さる温かな励ましや、同期に入門した人達の応援があったからです。これから

このような伝統ある飯山弓道会の初心者教室に通い始めたのは平成二十年五月の事でした。弓道の知識は全くありませんでしたが、担当になられた先生が弓道の有り様を懇切丁寧に教えて下さいましたので、不安を抱えながらも一歩を

も弓の道を行く皆様と、素敵な出会いが出来ますよう心から願っております。

大会結果

第60回 全日本勤労者弓道選手権大会

○平成25年6月7日(金) 9日(日)
島原市霊丘公園体育館弓道場

- 5位 中部電力長野チーム
- 隈崎盛年(監督)、樋口浩昭、神田裕司、牧内和宏

第53回 近県弓道大会兼西沢盃争奪弓道大会

○平成25年6月8日(土)

- 参加数...一般のみ32名(8射)
- 1位 中澤 朗(佐久支部)
- 2位 池田幸男(飯山支部)
- 3位 石田 真(飯山支部)
- 4位 土屋義雄(中高支部)
- 5位 荒木義博(長野支部)

第60回 全信州弓道大会

○平成25年6月9日(日)

- 参加数...高校の部 男子31チーム、女子27チーム(15校)192名参加、一般の部27名
- ▲高校男子(18射)
 - 1位 長野工業高校Cチーム(森山翔哉、岡村壮紀、永井健太)
 - 2位 長野日大高校Cチーム(中村誠人、金子功記、高木友輔)
 - 3位 須坂高校Eチーム(長峯雅清、久保優介、神津岳志)
- ▲高校女子(18射)
 - 1位 長野日大高校Cチーム(中野由佳、島田莉奈、岡田理夏)
 - 2位 中野西高校Cチーム(吉田ゆみ、金井彩夏、綿貫未来)
 - 3位 中野西高校Dチーム(坂本彩夏、小山愛、新井友菜)
- ▲高校個人(6射)
 - 1位 岡村壮紀(長野工業C)
 - 2位 中野由佳(長野日大C)

- 3位 石江 瞳(長野東C)
- ▲一般個人の部(8射)
 - 1位 横川 大輝(日本大学)
 - 2位 郷道 隆志(中野市)
 - 3位 峰村三七美(長野東)
 - 4位 武田 智詞(長野)
 - 5位 宮阪 和久(山ノ内町)

第48回 県下弓道権川大会

○平成25年6月9日(日) 塩尻市菁我館弓道場

- 1位 牧野ふみ江(佐久)
- 2位 原 富子(飯伊)
- 3位 征矢 憲(駒ヶ根)
- 4位 小澤 剛志(弓魂)
- 5位 藤沢 敏子(飯田)
- ▲一般団体の部
 - 1位 佐久・飯田(牧野ふみ江、半田綾子、原富子)
 - 2位 弓魂(小澤剛志、小河内祥善、百瀬序)
 - 3位 義仲A(上田昇、大島健裕、野田陽子)

長野県弓道近代的選手権大会

○平成25年6月16日(日) 上田城跡公園弓道場(8射)

- ▲男子 有段者の部
 - 1位 松井 幸彦(安曇支部)
 - 2位 市川 隆光(諏訪支部)
 - 3位 伊藤 千昭(飯伊支部)
 - 4位 柴 翔太(諏訪支部)
 - 5位 竹村 茂明(上伊那支部)
- ▲女子 有段者の部
 - 1位 伊藤 和子(飯伊支部)
 - 2位 井原 寿恵(飯伊支部)
 - 3位 山田 静香(上伊那支部)
 - 4位 平澤 玲子(飯伊支部)
 - 5位 中沢たみ江(佐久支部)
- ▲男子 称号の部
 - 1位 笠井 信夫(長野支部)
 - 2位 中野 栄治(上小支部)
 - 3位 平澤 敏弘(飯伊支部)
- ▲女子 称号の部
 - 1位 久保田智恵(長野支部)
 - 2位 高地美佐子(上小支部)

- 3位 牧野ふみ江(佐久支部)
- 技能優秀者
- ▲男子 有段者の部
 - 伊藤千昭(飯伊支部)

第10回 全国中学生弓道大会 長野県予選会

○平成25年6月29日(土) 塩尻市弓道場

- ▲団体の部(36射)
 - 男子
 - 1位 長野日大(山岸龍之介、堀内大輝、山崎太智)
 - 2位 安曇野荒井虹太、百瀬拓実、吉澤成真
 - 3位 飯田(中平蒼惟、尾崎俊輔、原利通)
 - 女子
 - 1位 長野日大A(井出奏音、山崎愛海、五十嵐ももな)
 - 2位 長野日大B(村井麻未、小林知聖、中川鈴歌)
 - 3位 松本内川あずみ、野田音羽、神林里菜
- ▲個人の部(12射)
 - 男子
 - 1位 堀内大輝(長野日大)
 - 2位 山崎太智(長野日大)
 - 3位 荒井虹太(三郷)
 - 女子
 - 1位 山崎愛海(長野日大)
 - 2位 村井麻未(長野日大)
 - 3位 五十嵐ももな(長野日大)

長野県弓道遠的選手権大会兼第64回 全日本弓道選手権大会 長野県予選会

○平成25年7月14日(日) 長野運動公園弓道場(12射)

- ▲男子の部
 - 1位 安藤直貴(須高支部)
 - 2位 平澤敏弘(練士六段(飯伊支部))
 - 3位 永藤 聡(教士六段(須高支部))
- ▲女子の部
 - 1位 戸田 裕子(五段(上小支部))
 - 2位 久保田智恵(教士六段(長野支部))
 - 3位 井原 寿恵(五段(飯伊支部))
- ▲全日本選手権大会長野県代表
 - 男子
 - 平澤敏弘(練士六段(飯伊支部))

- 永藤 聡(教士六段(須高支部))
- 女子
 - 山田 静香(五段(上伊那支部))
 - 高地美佐子(練士六段(上小支部))

第56回 近県弓道上田大会(一般の部)

○平成25年7月14日(日) 上田市宮城跡公園弓道場

- 参加数...100名
- ▲一般の部 個人(8射)
 - 1位 関 浩道(信州大学)
 - 2位 菊原 博史(白田弓道会)
 - 3位 藤森千友貴(信州大学)
- ▲一般の部 団体(40射)
 - 1位 信州大学(藤森千友貴、堀澤はすみ、中西晟、島田有理子、関浩道)
 - 2位 白田弓道会(菊原秀浩、上原徹、井上宣史、菊原博史、日向力)
 - 3位 混合A(谷野光、横田一真、中沢朗、高橋正弘、神津支照)

第12回 長野県弓道大会 in 長野

○平成25年7月15日(月) 長野運動公園弓道場

- 参加数...中学13名、一般129名、合計142名
- ▲中学個人の部(8射)
 - 1位 山崎 愛海(長野日大中学)
 - 2位 草間 洋平(長野日大中学)
 - 3位 五十嵐ももな(長野日大中学)
 - 4位 山岸龍之介(長野日大中学)
 - 5位 井出 奏音(長野日大中学)
- ▲一般個人の部(8射)
 - 1位 小池 君男(善光寺B)
 - 2位 安藤 直貴(須高長野支部混成)
 - 3位 牧野ふみ江(霞桜)
 - 4位 山崎まち子(千曲弓道会)
 - 5位 飯田 秀樹(尚弓会B)
- ▲一般団体の部(24射)
 - 1位 善光寺B(竹内博、下坂哲也、小池君男)
 - 2位 尚弓会B(松倉志、飯田秀樹、古澤金蔵)
 - 3位 須高長野支部混成(塚本なお美、安藤直貴、久保田智恵)

第2回北信越弓道錬成大会

- 平成25年7月28日(日) 石川県小松市宮弓道場
- 2位 平澤 敏弘(飯伊支部)
- ▲長野県代表
 - 男子 平澤 敏弘(飯伊支部)
 - 宮坂 博之(諏訪支部)
 - 女子 中村 美穂(上伊那支部)
 - 久保田智恵(長野支部)

全国高等学校総合体育大会弓道競技会

- 平成25年8月1日(木) 4日(日)
- 北九州市西日本総合展示場特設弓道場
- 参加数・高校760名
- ▲個人女子
 - 3位 澤村莉香子(伊那弥生ヶ丘高校)

第33回飯田市中央道沿線都市スポーツ大会弓道競技

- 平成25年8月4日(日) 午前9時より
- 飯田運動公園県営飯田弓道場
- 参加数・341名(個人の部 高校生214名、一般127名)
- ▲高校男子の部
 - 1位 山内 一輝(中津川工業C)
 - 2位 中村 元紀(甲府工業B)
 - 3位 桜井 涼雅(飯田A)
 - 4位 原 良輔(飯田B)
 - 5位 大須賀達也(甲府工業A)
- ▲高校女子の部
 - 1位 北原 葵(飯田女子C)
 - 2位 米山 奈帆(飯田D)
 - 3位 新井花菜子(飯田F)
 - 4位 多田 彩乃(飯田女子E)
 - 5位 溝口 実里(飯田風越E)
- ▲一般の部
 - 1位 平澤玲子(豊丘B)
 - 2位 棚田好信(スリーナイン)
 - 3位 小栗一浩(瑞浪デスモス)
 - 4位 若尾武宏(黒弦弓道部B)
 - 5位 森田慶一(東伊那)

▲団体の部

- 1位 瑞浪デスモス(堀部康二、加藤隆文、小栗一浩)
- 2位 国府工業高校A(倉鹿野智也、中村燎平、大須賀達也)
- 3位 飯田高校D(米山奈帆、内山奈美、丹羽今日子)

安曇野大会

- 平成25年8月4日(日) 豊科弓道場
- 参加数・高校71名、一般54名、合計125名
- ▲高校 個人の部(8射)
 - 1位 新井朝也香(松商学園B)
 - 2位 坪田 穂高(美須々A)
 - 3位 伊東 千輝(諏訪二葉)
 - 4位 下鳥 佑太(志学館高校A)
 - 5位 中山 大輝(大町高校男子A)
- ▲一般 個人の部(8射)
 - 1位 大久保正揮(イブニングマダム)
 - 2位 丸山 真弓(弓真会)
 - 3位 丸山 昇一(高瀬)
 - 4位 曾根原登志男(池田)
 - 5位 松井 勇樹(塩尻)

第10回全日本中学生弓道大会 JOCCジュニアオリンピックカップ大会

- 平成25年8月16日(木) 18日(日)
- 全日本弓道連盟中央弓道場
- 参加数・各都道府県より男女別 団体1チーム、個人1名
- ▲一般 団体の部(12射)
 - 1位 高瀬 竹山晴美、荒井ゆき子、丸山昇一(7中)
 - 2位 木曾松本混合(野田陽子、川上誠、武川勇)(9中)
 - 3位 塩尻(田嶋陽、松井勇樹、宮原勝広)(6中)

▲団体女子

- 3位 長野日大(井出奏音、山崎愛海、五十嵐ももな)

第59回大町市市制記念県下弓道大会

- 平成25年8月18日 大町市運動公園弓道場
- 参加数・高校67名、一般60名、合計127名
- ▲一般・高校共通 近似的個人の部(8射)
 - 1位 折橋光江(善哉館)
 - 2位 栗林太地(蟻ヶ崎)
 - 3位 広石達也(慶弓会)
 - 4位 柴 翔太(岡谷)
 - 5位 竹村茂明(駒ヶ根)
- ▲一般・高校共通 遠似的個人の部(8射)
 - 1位 水田 明美(駒ヶ根)
 - 2位 渡辺 晃(安曇)
 - 3位 宮坂 光哉(混合)
 - 4位 荒原 祐貴(岡谷)
 - 5位 荒井ゆき子(おおまびん)

第36回御代田町弓道大会

- 平成25年8月18日(日) 御代田町立弓道場
- 参加数・一般56名
- ▲一般個人の部(20射)
 - 1位 池田幸男(飯山)
 - 2位 時岡秀教(埼玉)
 - 3位 栗林正直(小諸)
 - 4位 高木涼子(上小)
 - 5位 金原 正(佐久)
- ▲一般団体の部(12射)
 - 1位 池田、塩尻(吉野、北原、宮原)
 - 2位 駒ヶ根(竹村、島本、水田)
 - 3位 慶弓会(杉崎、広石、門井)
- ▲高校団体の部(12射)
 - 1位 大町男子A(鳥羽純平、岩本圭太、瑞希)(7中)
 - 2位 松商学園B(新井朝也香、下里葉月、林)(7中)
 - 3位 大町高校男子A(鳥羽純平、岩本圭太、中山大輝)(7中)
 - 4位 穂商C(住田、川上、吉池)(5中)
 - 5位 穂商A(丸山、塩尻、吉澤)(5中)

第34回北信越国民体育大会弓道競技

- 平成25年8月24(土) 25日(日)
- 新潟市新津地域学園弓道場
- ▲一般個人の部(20射)
 - 1位 池田幸男(飯山)
 - 2位 時岡秀教(埼玉)
 - 3位 栗林正直(小諸)
 - 4位 高木涼子(上小)
 - 5位 金原 正(佐久)

第53回弓道須坂大会

- 高校の部 平成25年8月24日(土) 須坂市弓道場
- 参加数・546名
- 一般の部 平成25年8月25日(日) 須坂市弓道場
- 参加数・51名
- ▲一般近似的団体(12射)
 - 1位 飯山B(岡田宏之、小田切雄一郎、小山澄雄)(7中)
 - 2位 尚弓会A(松倉志、飯田秀樹、古澤金蔵)(7中)
 - 3位 尚弓会B(原周、郎、飯塚邦洋、細田尚)(7中)
- ▲一般近似的個人(16射)
 - 1位 牧野ふみ江(佐久)
 - 2位 栗林 正直(小諸懐古)
 - 3位 奥山 誠治(善光寺)
 - 4位 飯田 秀樹(尚弓会A)
 - 5位 細田 尚(尚弓会B)
- ▲一般遠似的個人(射詰)
 - 1位 西澤 徹(いろは)
 - 2位 水田明美(善光寺)
 - 3位 奥山誠治(善光寺)
 - 4位 窪田和恵(尚弓会C)
 - 5位 大蔵 務(須坂A)
- ▲高校男子 団体の部(24射)
 - 1位 長野日大E(高木友輔、吉越健陽、千野翔)(15中)
 - 2位 長野日大D(青木俊太郎、金子功記、山崎裕太)(13中)



備考・少年女子、成年女子、成年男子、本国体(東京都小金井市開催)の出場権を獲得

3位 須坂東A(小坂千秋、和田元希、小山達也)

▲高校女子 団体の部(24射)

1位 中野立志館(栗山萌子、出川絢菜、内田

2位 長野日大B(山極茜里、島田莉奈、大久保綾乃)

3位 須坂東C(田中志保、廣瀬仁美、堀米美月)

▲高校男子 個人の部(8射)

1位 高木 友輔(長野日大)

2位 青木俊太郎(長野日大)

3位 山崎 翔哉(長野東)

4位 山口 翔(長野日大)

5位 山口 優也(中野立志館)

▲高校女子 個人の部(8射)

1位 小池優佳(長野日大)

2位 神田 萌(市立長野)

3位 高橋琴乃(飯山北)

4位 栗山萌子(中野立志館)

5位 三井由菜(長野西)

第91回諏訪大社御射山奉射会
第63回近県弓道下諏訪大会

○平成25年8月25日(日) 下諏訪町弓道場

参加数・高校135名、一般43名、合計179名
備考・夜半よりの雨にて仮設遠的場が使用でき
ませんでしたので、近的4射を行い
奉射と致しました。

▲奉射

1位 中村 宏(下諏訪)

2位 中村美穂(伊那A)

3位 小池邦憲(諏訪二葉)

4位 岩原祐貴(中乱)

5位 土屋香織(上田女子A)

▲近県大会 個人の部(8射)奉射近的4射+近的4射

1位 小池邦憲(諏訪二葉)

2位 中村美穂(伊那A)

3位 平林敦樹(中乱)

4位 中村 宏(下諏訪)

5位 古谷紳吾(岡谷南E)

▲近県大会 団体の部(24射)

1位 岡谷南E(北田航生、古谷紳吾、富濱紘夢)

2位 伊那A(松本隆伸、中村美穂、柴種徳)

3位 諏訪二葉(伊東千輝、小池邦憲、上嶋諒也)

第28回北信地区高校弓道大会

○平成25年8月25日(日)長野運動公園弓道場

参加数・490名(男子259名、女子231名)

▲高校男子個人の部(8射)

1位 青木俊太郎(長野日大)

2位 高木 友輔(長野日大)

3位 堀川 将志(須坂)

4位 山口 優也(中野立志館)

5位 千野 翔(長野日大)

▲高校女子個人の部(8射)

1位 青木恵里果(松代)

2位 庄田ちひろ(長野東)

3位 栗山 萌子(中野立志館)

4位 出川 絢菜(中野立志館)

5位 岡沢 加奈(長野東)

▲高校男子団体の部(24射)

1位 長野日大E(高木友輔、吉越健陽、千野翔)

2位 中野西B(清水隆成、酒井優豪、見波護)

3位 須坂C(田中敬也、瀧沢友貴、堀川将志)

▲高校女子団体の部(24射)

1位 中野立志館(内田緩南、出川絢菜、栗山萌子)

2位 長野日大C(塩崎葵、瀧澤里帆、米持奈々)

3位 中野西B(吉田ゆみ、新井友菜、金井彩夏)

第30回無相大師奉賛弓道大会(高校の部)

○平成25年9月8日(日)中野市弓道場

参加数・男子241名、女子225名、合計466名

▲男子個人の部(8射)

1位 青木俊太郎(長野日大)

2位 上海 寛康(長野日大)

3位 酒井 優豪(中野西)

▲女子個人の部(8射)

1位 西山 歩実(篠ノ井)

2位 三井 由菜(長野西)

3位 小林まなみ(飯山北)

▲男子団体の部(24射)

1位 長野日大D(青木俊太郎、金子功記、山崎裕太)

2位 長野日大C(上海寛康、小西史晃、小林和樹)

3位 市立長野(樋山裕斗、丸山大二、藤塚岳志)

▲女子団体の部(24射)

1位 長野吉田C(高橋もも、滝沢めぐみ、竹田桃子)

2位 飯山北A(大月怜香、小林まなみ、高橋琴乃)

3位 篠ノ井B(西山歩実、内堀萌永、等々力菜月)

昇段昇格者

▲平成25年度推薦

▽錬士の部(7月5日)

田畑隆夫(飯伊支部)

▽「東北地区」錬士臨時中央審査

▽錬士の部(7月14日)

森 浩子(諏訪支部)

▽「北信越地区」臨時中央審査

▽錬士の部(9月7日)

佐藤正之(長野支部)

▽「関東地区」臨時中央審査

▽錬士の部(9月14日)

清水伸浩(諏訪支部)

県弓連人事

○長野県弓道連盟役員の交代について

長野県弓道連盟事務局長丸山泰利氏病
気療養のため後任に大北支部の山田雅亮
氏を、残任期間会長推薦の理事(事務局
長)として選任する。

平成25年7月5日

長野県弓道連盟 会長 土川 俊市

ニュース

先ごろ全弓連のHPに『競技規則』
の改正試案が掲載され、一般会員か
らの意見を聞きたいということだっ
たので、いくつか疑問に思うところ
を提出した。ある弓具店は公開質問
状を提出したとも聞く。

ネット上には『単なるガス抜きで
終わる』というような冷めた見方も
あるようだが、正式に決定したとき
はなぜそのような規則になったのか
という説明がぜひ聞きたいと思う。

全弓連では公益財団法人移行に伴
い組織・体制の変更が始まり、主催
する審査や講習会でもその内容や運
営方法を改革しようとしているよう
だ。それらがより開かれた、より公
正な事業をするために必要な変更や
改革ならば大歓迎だ。

ただ今のところ機関誌『弓道』を読
んでも解ったような解らないような
。もっと解るように説明してほしい
と思う。(自分の頭の固さは棚に
上げて)

(松本支部 杉田 博)

お悔やみ申し上げます(敬称略)

四段 飯伊支部 棚田英雄(81歳)

平成25年4月30日(火)逝去

教士六段 佐久支部 日向敏二(86歳)

平成25年7月20日(土)逝去